

屋久島学ソサエティ大会 テーマセッション一覧

第1回大会 (2013年12月14日～15日)

- ・屋久島の歴史と文化の魅力：下野敏見
- ・学びの場としての屋久島：山極寿一
- ・屋久島学ソサエティが目指すもの

第2回大会 (2014年12月13日～14日)

- ・山のトイレを科学する：愛甲哲也，近藤光一，安藤公門
- ・ヤクスギの全て：森田慎一，鈴木英治，高嶋敦史

第3回大会 (2015年11月5日～9日)

- ・黒潮めぐる南西諸島の地質と成り立ち：安間 了
- ・黒潮がつなぐ古代杉の世界：崎尾 均，久保満佐子，佐々木尚子，木村勝彦
- ・溪畔林研究会シンポジウム：崎尾 均，川西基博，深町篤子，半澤綾菜，伊藤 哲 ほか
- ・「屋久のお岳をおろかに思うなよ」
 - (1) 古謡「まつばんだ」の源流を探る：宮城竹茂，野呂正和，杉本信夫
 - (2) 聖なる島・屋久島の可能性：鎌田東二
 - (3) 屋久島の自然信仰「岳参り」：柴 鐵生，田中秀志，鎌田道隆，小田次則，岩川 明，齊藤武征，鎌田東二，中川正二郎

第4回大会 (2016年11月26日～27日)

- ・ヤクスギの歴史 島の暮らし：鎌田道隆
- ・屋久島の森と夢の150年—小杉谷：王 智弘，佐々彰聡，若松昭男
- ・屋久島低地照葉樹林の多様性と保全：山下大明，末次健司，辻田有紀，布施健吾，手塚賢至

第5回大会 (2017年12月9日～11日)

- ・ヤクシカ問題と屋久島の生態系管理を考える：矢原徹一，梶 光一，田中 準，手塚賢至，揚妻直樹
- ・ヤクタネゴヨウ全木調査完遂記念シンポジウム：金谷整一，村田政穂，中村克典，池亀寛治，長野広美，手塚賢至

第6回大会 (2018年12月14日～17日)

- ・森林リモートセンサスの最前線と，ヤクスギ巨木林調査の可能性：加治佐剛，高嶋敦史，井田 彰彦
- ・全貌を現しつつある楠川区有古文書：鎌田道隆，古居智子
- ・屋久島低地照葉樹林の生物多様性とその保全：山下大明，手塚賢至
- ・屋久島のニホンザル：歴史と多様性をひもとく：服部志帆，杉浦秀樹，半谷吾郎，本田剛章，澤田晶子